

# えのさわ吉克県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411

## アクアライン 接岸地周辺 千葉県の新たな玄関口!

袖ヶ浦市選出で県議2期目の充実した議会活動を続ける江野澤吉克(えのさわ・よしかつ)県議は、昨年12月定例会県議会の一般質問に登壇し、袖ヶ浦駅海側からアクアライン着岸地周辺地域の道路整備状況をたずねました。この中で、江野澤県議は「アクアライン着岸地周辺は、千葉県の新たな玄関口」と位置づけ、都市計画道路などの一層の進展を求めました。

また、千葉県は自動車の盗難件数が全国ワースト1位であることを取り上げ、自動車盗の温床とも言われる、いわゆる「不法ヤード」の解消に向けて、住民の安心・安全の確保のためにも、条例による規制を求めました。これに対し、森田知事も「本年度内には、条例の素案を取りまとめる」ことで、新たな規制に踏み込む考えを明らかにしました。江野澤県議の主な質疑を特集しました。



壇上から道路整備の現状をたずねる江野澤県議

### 西内河根場線と中野畑沢線

江野澤議員 アクアライン着岸地周辺の道路整備のうち、袖ヶ浦駅海側区画整理事業と、金田地区を結ぶ都市計画道路の整備は、県当局の尽力により、中野畑沢線は平成25年度、本年度で計画区間4車線化を含めた整備が終了となります。

金田地区と袖ヶ浦駅開発地区を結ぶ残された区間は、中野から袖ヶ浦駅海側区画整理地区までの1060メートル、すなわち木更津地区700メートル、袖ヶ浦地区360メートルの都市計画道路、中野畑沢線の延伸と西内河根場線となります。同未整備区間の整備は、どのように考えているのか。

県土整備部長 西内河根場線及び中野畑沢線は袖ヶ浦駅周辺より金田地区を経てアクアラインとつながる重要なネットワークとなります。本路線については現在袖ヶ浦駅周辺で整備を進めている高須箕和田線や土地区画整理事業の進展状況を踏まえ、地元関係市とさらなる事業化に向けて検討してまいります。

### 要望

アクアライン着岸地周辺は、千葉県の新たな玄関口であり、今後の発展が大いに期待され、ここでの道路問題は、十分ご承知のことと思います。また、そうした答弁をいただきました。1日も早く前進できますように、お力添えをお願いしたいと思います。

### 高須箕和田線

江野澤議員 高須箕和田線は、国道16号から西内河根場線のJRをアンダーで通り、海側区画整理地区内の西内河根場線に接続する接岸地周辺に向けての重畳路線であり、不可欠だと考えています。都市計画道路高須箕和田線の進捗状況はどうか。

県土整備部長 同線は、JR内房線で分断されている袖ヶ浦市街地と海側土地区画整理区域とをアンダーパスでつなぎ、袖ヶ浦市の活性化に大きく寄与する道路です。これまでに、鉄道事業者と設計や工分区分などについて協議を進めてきたところであり、今年度から鉄道交差部のボックス工事に向け、進入路などの整備に着手することとしています。

### かずさIC設置へ

江野澤議員 今年4月に圏央道の東金から木更津間が開通し、都心や羽田空港などへのアクセスが大きく向上しました。私の地元では、この開通により地域の活性化に大いに期待しており、かずさアカデミアパークにアクセスする、(仮称)かずさインターチェンジ(IC)計画の早期整備を望んでいます。同計画の状況はどうか。

### 六川ICの渋滞解消を要望

江野澤議員 京葉道路の六川インターチェンジ(IC)付近の渋滞対策をどのように考えているのか。

県土整備部長 京葉道路は、館山自動車道など県内各地を結ぶ主要道路と接続し、東京方面と連絡する幹線道路です。このため、朝夕を中心に六川インター付近で慢性的な渋滞をきたしているところであり、今般、国、県、高速道路会社などで構成する「首都圏ボトルネック対策協議会」において、積極的に取り組むこととしています。

### 要望

六川インター付近は、最近では、朝夕毎日渋滞しています。信号の

# 周辺道路整備を重ねて要望

●県政と袖ヶ浦市に関するご相談・ご要望をお気軽にお寄せください。

えのさわ吉克 県事務所  
〒299-0236 袖ヶ浦市横田413-9 TEL.0438-75-8881 FAX.0438-75-8882

※公職選挙法の規定により、年賀状等の時候のごあいさつが制限されています。このレポートをもって、代えさせていただきます。

# 「不法ヤード」対策で条例を要望

## 自動車盗は全国ワースト1位!

江野澤議員 県警から  
県内の今年10月までの自動車盗の認知件数を伺いました。それによると、すでに昨年1年間の件数を上回って、2822件であり、前年比1.5倍のペースで増加しており、これは、2位の愛知県を大きく引き離し、全国ワースト1位とのこと。

この自動車盗の温床となっていると言われるのが、いわゆる「不法ヤード」の存在です。県内のヤード数は、約460カ所あり、全国的に見ても突出して多い状況です。

同で立ち入り調査を実施するなど、部局横断的な連携を図りながら、不法ヤードの解消に向けた取り組みを進めているところです。

強化が必要です。  
そこで、昨年10月に環境生活部、農林水産部、県土整備部及び県警本部の関係部局で構成する「千葉県不法ヤード対策協議会」を設置し、合

同で立ち入り調査を実施するなど、部局横断的な連携を図りながら、不法ヤードの解消に向けた取り組みを進めているところです。



答弁の後の再質問に立つ江野澤県議

### 年度内に条例素案

江野澤議員 不法ヤード対策のための条例の制定に向けて、現在の検討状況はどうか。

森田知事 ヤードの適正な設置を図るための条例については、法律の専門家および関係団体の代表5名の委員で構成する検討会議を新たに設けて検討を行っています。検討会議は、これまで4回開催しており、条例の目的やヤードの定義、規制の内容な

どについて意見をいただきました。今後、さらに検討を重ね、その結果を踏まえて、本年度内には条例の素案を取りまとめるとしています。

**要望** 不法ヤードをなくすためには、法律の隙間を抜けることのないよう、関係法令の限界を踏まえたうえで、ヤード内で行われているのが明らかになるよう、どこからみてもヤード内が見通せるような措置が講じられ、県民の不

安が解消されるよう条例案を検討していく必要があります。関係部局が十分に連携しながら、定義をはじめ、実効性のある条例案を取りまとめるよう要望します。

### 12月県議会の一般質問から

江野澤議員 不法ヤードをなくすためには、法律の隙間を抜けることのないよう、関係法令の限界を踏まえたうえで、ヤード内で行われているのが明らかになるよう、どこからみてもヤード内が見通せるような措置が講じられ、県民の不

## 「叱れない親」と道徳教育

江野澤議員 近年、「叱れない親」というタイトルの記事やニュースをしばしば目にします。昔であれば、親や地域の人が教え、当たり前前に受け継いできた公衆マナーや常識と呼ばれる道徳。その道徳に基づく行動が途切れてしまいうような現在に、強い危機感を感じます。

「叱れない、叱らない親」というのは、自分たちも教えられてこなかったり、他人のことを思いやれる気持ちのないまま、子どもを持つてしまった人なのかもと邪推してしまします。

学校や教育機関で、このようなことをすべて教えることには疑問もありますが、何とかならないものかと思えます。子どもたちにマナーを身につけさせるため、県教育委員会

また、親については、しつけや子育てについて子どもの発達段階に応じて学べるよう、ウェブサイトの開設や資料集など、学校や市町村教育委員会を通じて、親の学びを支援しているところです。

今後とも、親や子どもの学習機会の充実に努めてまいります。

## 小櫃川の堆積土砂

江野澤議員 今回の台風26号による水害を受け、小櫃川の堆積土砂の除去など、河川の維持管理を強化する必要があると思っております。

県土整備部長 小櫃川では、台風26号による豪雨により、君津市芋窪地先などにおいて、堤防や護岸の損壊を受けるとともに、亀山ダムなど

また、親については、しつけや子育てについて子どもの発達段階に応じて学べるよう、ウェブサイトの開設や資料集など、学校や市町村教育委員会を通じて、親の学びを支援しているところです。

今後とも、親や子どもの学習機会の充実に努めてまいります。



小櫃川打越地先で堆積土の状況を見る江野澤県議

### ハチ刺されの緊急対応

江野澤議員 厚生労働省の調査では、日本ではハチ刺されによるアナフィラキシーショックで年間約20名前後の人が亡くなっています。このアナフィラキシーショックに対する広報啓発をどのように行っているのか。

保健医療担当部長 アナフィラキシーショックは、ハチ以外にも食物や薬剤などでも起こりますが、重症になると死に至ることもあることから、正しい知識の普及が必要です。

### ハチに一度刺され

江野澤議員 ハチに一度刺されただけで抗体を持ち、二度目には死に至ることもあるという事実をより広く伝え、同時に「EpiPen」という補助治療薬の存在、入手方法も周知できるように要望します。

そこで県では、本庁内にアレルギー相談センターを設置し、ハチ毒によるものも含めて、一般的なアレルギー対策について、専門の医師等による電話相談を実施しています。また、アナフィラキシーショックや救急対応法に関するQ&Aをホームページに掲載しています。